

【学校教育目標】

豊かな人間性を目指し心身ともに健康で自主的・創造的な子どもを育成する



- 強い子：心身共に健康で頑張り抜く子・・・(体)
- 明るい子：情操豊かで助け合い励まし合う子・・・(徳)
- 考える子：進んで学び、切り拓いていく子・・・(知)



【目指す子ども像】

- 知：よさを生かし、主体的に学ぶ子
- 徳：豊かな心を持ち、思いやりのある子
- 体：強い心と体を目指し、進んで鍛える

【目指す学校像】

- 子ども一人一人のよさや可能性を引き出す学校
- 思いやりの心と温かな人間関係であられる学校
- 安心・安全で、家庭や地域から信頼される学校

【令和6年度の重点目標】

自分もまわりも大切にする子の育成
～一人一人の思いや願いを実現する教育活動の推進～

【「何ができるようになるのか」～青葉小が育成を目指す資質・能力】

知

基礎的な知識・技能
思考力・表現力
主体的な学び
学習への粘り強さ

徳

善悪の判断
自己調整力
自己肯定感
共感し合う力

体

基礎的な体力
運動への意欲
継続する力
健康への関心

【「何を学ぶのか】

- 社会に開かれた教育課程の実現
- 教科横断的な視点による教育課程の編成
- ふるさとで学ぶ特色ある教育活動の推進
- 幼保小中連携を踏まえた教育活動の推進

【「どのように学ぶのか】

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 個別最適な学びと協働的な学びの充実
- 探求的な学習や体験的な学習の重視
- ICT端末を活用した自己調整学習

↑「学び」の縦・横のつながりを意識した学校づくりと教育活動の展開↑

【基盤となる学校の組織的な取組】(家庭・地域・幼保小中・関係機関等との連携)

- 安心・安全な学校：交通安全教室、避難訓練、防犯・防災教室、情報モラル教育
- 積極的な生徒指導：いじめ・不登校の未然防止、SOSの出し方教育、組織的な指導体制
- 豊かな心の育成：思いやりの心の育成、考える道德教育の実践、自己肯定感の向上
- 健康・体力の増進：体力づくりの充実、体育授業の工夫、望ましい生活・運動習慣の確立
- 学力の向上：わかる授業の実践、自己調整学習の推進、学習習慣の確立(努力し続ける力)

【教育の土台(コミュニティ・スクール)】

地域の教育力 ↔ 学校の教育力 ↔ 家庭の教育力
「地域と家庭の教育力をつなげ学校教育に生かす」